ぴーちく ぱーちく

〒569-0082 大阪府高槻市明野町 10-15
ぷりんせす明野１Ｆ
編集･発行 ＮＰＯ法人自立支援センターたかつき

第84号

2018.4.25 発行
TEL:072-672-1294 FAX:072-668-3210
MAIL:wffcj830@yahoo.co.jp
URL: http://ciltakatuki.web.fc2.com/

重度訪問介護研修が終わりました

『ハプニングは突然に…』

3月31日（土）重度訪問介護研修の外出実習で天満に行ってきました。私は田岡・北河さん班でスタッフ・介助者・実習生さん総勢10名でした。まさか、あんなハプニングが待っているだなんて誰も予想もつかず…

阪急電車にあわてて飛び乗って少しすると、あれ？北河さんがいない？どうやら駅に置いて来てしまった？。その後男性班と同行していることがわかり、ひと安心。（北河さん、その節はすみません。）安心したのも束の間、今度は田岡さんが切符を扇町駅まで買ったということが判明。こうなったら、二手に分かれようということになり、私は天六で降りて、北河さんの到着を待ちました。その間、目的地にJRで向かった班から沿線火災のため電車が止まり、電車内で足止めをくらってるとの報告が。あっちもこっちも大変だ！

無事北河さんと合流し天神橋筋商店街にむかうものの、商店街は鬼の人出。人混みを掻き分けながら進み、ある意味悪路体験。やっとこさ田岡さんたちとも会え、がんこさんでもぐもぐタイム。混んでて入れないかも思ったのですが、カウンターは空いていたので一列にズラーッと並んで座りました。店員さんはプチパニックになってらっしゃいましたが、私達はゆっくり美味しく戴きました。

食後は本当の悪路体験をしに扇町公園へ。扇町公園の桜は♪さくら さくら 今、咲き誇る～という感じで、めっさ綺麗でした。まだ時間もあるし、折角だからお花見を、ということになり、お花見がてらティータイムをしました。お花見を満喫した後は、商店街をブラブラ見て帰りました。帰りのJRはまだ遅延してたみたいだけど、順調に事務所に到着。いろいろあった１日でしたが、無事に閉講式も終わったことだし、一件落着！

受講生の皆様、参加された皆様、本当にお疲れ様でした！

（みか）

城跡公園でお花見2018！

4月7日（土）、今年も城跡公園でお花見をしました。ソメイヨシノはもうすっかり葉桜。時折つめたーい風がふいたりもしたけど、わいわい楽しみました。参加していただいた皆様、ありがとうございました。

制度改正のおしらせ

この4月に障害福祉サービスの制度改正があったので、利用者さんとヘルパーさんに直接関係ありそうなところをまとめました。

・入院中も重度訪問が利用可能に

入院をしても、入院先で重度訪問を使えるようになりました。（ただし、支援区分６のひとのみ。）

・重度訪問新人ヘルパー同行支援加算

新しいヘルパーが、研修のためにベテランヘルパーと二人で重度訪問の介助に入ったとき、その時間について二人分請求できるようになりました。（ただし、支援区分６のひとのみ。この制度を使うには、支給決定が必要です。）

事務所ルール変更のお知らせ

・キャンセル手当

利用者さんや事務所の都合で一時間以上がキャンセルになった場合、シフト通りに稼働すれば得られたはずの給与の一部を、手当として支払います。（ただし、キャンセルになったシフトを事務所が把握していない場合は除く。）

・研修手当

ヘルパーが、これまでに介助をしたことのない利用者さんへ入る前に行う研修について、研修をうけたヘルパーに対し、交通費に加え時給を支払います。

わからないことや聞きたいことがありましたら、遠慮なくご連絡ください。

０７２－６７２－１２９４

新連載『あら！ほぉ～な人生』第二回目です。今回から椿本さんの自分史がはじまります。

先月からはじまりました、「あら！ほぉ～な人生」、大同さんと私椿本博紀が交互に連載にさせていただきます。よろしくお願いします。

この連載は、大同さんと私のヒストリー(生い立ち)を皆さんにお届けしたいと思い、始まりました。私のヒストリーにいく前に軽く自己紹介をしたいと思います。ぴーちくぱーちくには、何度も記事を書かせてもらっていますが、改めての自己紹介は初めてです。椿本博紀です。今から8年前に奈良県五條市というド田舎から高槻に移住し、自立生活をはじめました。

はじめは高槻という土地にも家にも慣れず、介助者とともに試行錯誤の毎日でした。次第に家具も増え、自分なりの生活もわかり始めました。(未だわからないとこもあるけど…) ご存知の方もいますが、私の家は昔ながらのいわゆる文化住宅と呼ばれるボロアパートで、重度障がい者が住んでいるとは決して思えない、バリアフリーならぬバリアアリーな家です。だけど工夫して住めば都、我が家に愛着を感じる今日この頃です。お風呂は浴室の面積が畳一畳ほどだけど、湯船も狭くそれがかえって溺れる危険もなく(溺れるほうが難しい)、自分に合った家だなと思えてきました。

ではでは自己紹介はこれくらいにして、タイムマシンに乗って皆様を私椿本博紀のヒストリーへとご案内します。

1978年7月20日夕刻、私は母からこの世に送り出された。同じ日の早朝には奇遇にもいとこも生まれ、我が一族にとってハッピー続きのはずだった。

しかし、生まれ出た私は産声を上げない。つまり、呼吸をしていなく仮死状態だったのだ。先生が逆さづりにしてお尻を叩いても、「んぎゃー」と一声あげるだけ。これはおかしいと、大人でも痛いらしい骨髄液採取をすると、液に血が混じっていて脳内出血を起こしていることが分かった。体の痙攣が止まらず、保育器にいれられていたそうな。

医者からは「今夜が山です。九分九厘あきらめてください」と宣告され、そこにいた母や父や祖母は、こんな時は、葬式はするのかそれとも水子としてしまうのかを話し合ったそうだ。祖母は「どうせ死ぬならこんな箱(保育器)に入れておかなくても…」と勝手に保育器から出し、私を母の横に寝かせてくれた。そこから事態は一変したのである！

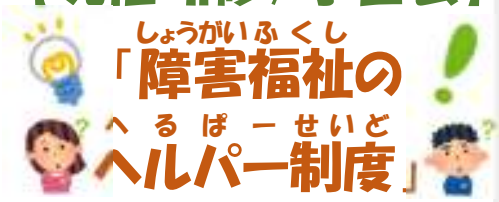
この続き、気になるかとは思いますが、6月のぴーちくぱーちくでお会いしましょう。(ひろきの物語は続く)

《文・椿本博紀》

自立支援センターたかつき～わたしたちが、やっていること～

・**重度訪問介護従業者養成研修**：年に2回（9月と3月ごろ）研修を行っています。
・**ピアカウンセリング**：当事者同士でお互いの気持ちを共感・共有します。
・**自立生活プログラム(ＩＬＰ)**：宿泊体験・外出体験・料理体験など自分の自立生活に必要な知識や経験を身につけていきます。
・**自立体験室**：実際にヘルパーを使って生活をする体験ができます。誰でも使えるので気軽に声をかけてね。
・**相談・情報提供**：障がい者の生活に必要な情報の提供を行い、相談にのります。
・**障がい者　自立フォーラム(地域活動支援センターⅢ型)**：日中に集い、障がいを持つ仲間や、友人作りの場として活用して下さい。私たちと一緒に自分探しをしませんか?
　その他、お花見、ビアガーデン、クリスマス会などの交流の場をみんなで考えて計画しています。お気軽に遊びに来てください！

【現任研修/学習会】



次回の学習会のテーマは「障害福祉のヘルパー制度」です。この春制度が変わりました。疑問に思うこと、知りたいことを話し合いましょう！

日時　2018年5月25日（金）17：00～19：00

場所　当事業所事務所にて

申込は、自立支援センターたかつき（072-672-1294）まで

※当日参加も可。ヘルパーさんへは、2時間分の研修参加費、交通費が支給されます。ヘルパー、利用者以外の方も参加大歓迎！

自立フォーラム絵画同好会展

4月20日（金）より、市役所の桃園ギャラリーにて、フォーラム絵画同好会展を開いています。5月2日（水）までやっていますので、もし興味と時間がありましたら、見に来てやってください。

5月のフォーラムの予定

☆毎週木曜日はクラフトの日！

カワイイ手作り品作り、お気軽にあそびに来て下さい♪

クラフト体験は5月10日　はじめての方無料（2回目以降500円）

☆「Mディー」5月18日　コーヒー＆ティー　120円～

プラバン作り（ドリンク付き）300円です

◎お問い合わせは自立フォーラムまで

ＴＥＬ：０７２-６７２－８５３２